



落花生栽培体験・観察運動

令和3年度
食育事業

町内にある保育所と小学校を対象に落花生の栽培体験・観察運動を行う。

千葉県の特産作物として、種子から栽培し収穫までを体験する。
収穫後は、町内の味噌と合わせ、味噌ピーを作って食べる（予定）

★活動内容★

- ・千葉県特産作物振興協議会主催である「落花生栽培体験・観察運動」と町の食育事業との連携事業により、落花生の種まきを行った。
- ・種は、米沢保育所 1 k g、神崎小学校 2 k g、米沢小学校 1 k g を、それぞれ校舎内の花壇や、畑に蒔いた。

6月10日 米沢保育所
年長児 7名が参加



らっかせい Dr が登場！
落花生について、詳しく
教えてくれました。

6月11日 神崎小学校所
1年生 32名が参加



6月14日 米沢小学校
1年生 4名が参加



東京新聞 R3. 6. 13

(米沢保育所)

千葉日報 R3. 6. 24

(米沢小学校)にてそれぞれ
掲載されました。



落花生の豆まき 園児楽しむ

県の代名詞でもある特産品の落花生を、神崎町の保育所や小学校で、児童の手に植えさせた。地元の特産品に親しんでもらう食育の活動が、秋に収穫しておいしくいただく。

町立米沢保育所の年長児7人が10日、さや(殻)から取り出した豆(ピーナツ)を、うねにまいた。園舎で落花生を栽培し、生垣に詳しい園長(まちづくり推進員)の指導で、米沢小学校(150)が「ドクター落花生」に扮し、豆の埋め方、土のかき混ぜ方を面白おかしく教えた。

実施する米沢からは農のさえずりが聞こえ、子どもたちは「ピーナツいよよ」などとおしゃべりしつつ、野外活動を楽しんだ。1日

町では米沢学理や小学生に対する食育をめぐり、本年度は毎年1つづつも体験させた。米沢学理の指導員であるため、米沢園長は「園児が培ったみそと落花生で、みそピーのような食べ方をしてみたい」と話した。

神崎町